

令和6年度普及指導活動外部評価「講評」

- 普及指導員の業務の基本は生産者に寄り添うこと。
- 生産者の手取りを増やすことが第一と考える。そのためには、価格をあげる、収量を高める、コストを下げるという方法があげられるが、この点を関係機関と再点検してほしい。このうち、価格は生産側の努力では難しいので、収量とコストに関する取組が必要。
- 特にコストについてはコストアップ要因が増えている中でどのようにクリアしていくかを考えてほしい。
- 地域計画の重要性が高まる中、地元の人に地域農産物を認知してもらうことが重要。他機関と連携して、地元の消費者とともに産地を作っていく姿を目指してほしい。